議案第１号 令和７(2025)年度事業報告(案)について
議案第４号 令和８(2026)年度事業計画(案)について

総務部

【２０２５年度事業報告】

１．登録業務

２０２５年度長野市陸協登録状況（昨年度よりの増減）

Ｓ　級：	１２名（－１）
Ａ　級：	１２名（－４）
Ｂ　級：	８６名（＋３）
競技者：	９５名（＋７）
学生（小学・中学・高校）：	２４１名
計：	４５４名
団体数：	１７団体

２．諸会議の開催

２０２６年３月１４日（土）　　理事会･総会

【２０２６年度事業計画】

１．登録業務

・登録方法は昨年と変わりません。
　JAAF-STARTでの登録が3/2より開始していますので、競技会が始まる前にご登録いただきますようお願いいたします。
・県陸協より登録ナンバーがJAAF　IDの下４桁に変更となります。

２．その他

・登録の仕方が分からない方のため、総会後、一緒に行いたいと思います。
・登録料は、審判員　7,000円，選手登録　3,000円(前年度4,000円)とさせていただきます。
(別途手数料が230円かかります)

３．会議予定

２０２６年　９月１３日（日）長野市陸協理事会（北信高校新人大会終了後）
２０２７年　３月１３日（土）長野市陸協理事会総会

審判部

【２０２５年度事業報告】

・審判員意向調査（3月メールとはがき（2名）で実施）　115名中　回答者79名
・2025年度審判講習会　3/16（日）松本大学
・北信地区B級新規審判講習会　7/27（日）長野市営陸上競技場　　計画、準備、運営
・審判昇格、新規取得希望者の申請手続き　12月
　S級昇格　0名　A級昇格　0名　　B級新規取得者　5名
・各種大会（長野市記録会・キッズラン等）の審判編成、委嘱状の送付

審判参加者数（長野市陸協審判員）

第24回長野市記録会	4/5（土）	47名
長野市内高校	4/29（火）	40名
第25回長野市記録会	10/18（土）	38名
第35回キッズラン	10/19（日）	27名

〈反省〉

・各種大会への審判員参加意向調査、大会審判委嘱はGoogleフォームを基本に行った。葉書印刷、メール配信の手間が省け効率的であった。
・各種競技会に出席する審判員が固定されてきている傾向があり、特に他の競技会により、その審判員が多く出席できない時は、信大生のご協力により審判編成も円滑に進めることができた。
・中学校の地域移行により学校引率職員の協力役員が難しい場面が出てきている。
・これまで都合が変わった審判員の決まった連絡方法がなかったため、今年度から「予定変更フォーム」を設けた。従来のように競技会担当者や審判編成担当者への連絡もあったが、こちらも活用していただいた。特に欠席連絡に関しては、漏れがないようできる限り文字に残る方法での連絡をお願いしたい。

【２０２６年度事業計画】

・審判員意向調査　県陸協主催大会は例年どおり、Googleフォームを利用した集計の予定
　北信、長野市陸協関係の大会もGoogleフォームを基本として集計する予定
・審判講習会　県陸協（陸連）2026/3/15（日）　松本大
　北信地区　2026/3/29（日）　長野市営
・北信地区新規審判講習会　7/26（日）を予定
・各種大会の審判編成、委嘱状の送付
・審判員昇格、新規取得者の申請他

競技部

【２０２５年度事業報告】

１．第４２回長野県小学生陸上競技大会北信地区予選会について

（１）参加状況
：第32回（平成27年度）　参加者数６３９名
：第33回（平成28年度）　参加者数６１３名
：第34回（平成29年度）　参加者数６１３名
：第35回（平成30年度）　参加者数６０５名
：第36回（令和1年度）　参加者数５３４名
：　中止
：第38回（令和3年度）　参加者数３５２名
：第39回（令和4年度）　参加者数３５７名
：第40回（令和5年度）　参加者数４１５名
昨年度：第41回（令和6年度）　参加者数３３５名

今年度：第42回（令和7年度）　参加者数３１８名

（２）課題・反省

・参加者を増やす対策（コロナ禍前と比べると２００名程度の減。種目の変更も影響か）

・一昨年度から参加料の値上げをし１，０００円とした。しかし、大会運営費の収支はマイナスの状況。

・今年度は中学生の記録会を併設し実施した。今年度は開催時期が北信中学総体の翌日になってしまったため、様々な課題があったが来年度以降は開催時期を変えることができそうなので、より良い実施時期・方法を探っていきたい。

２．第６７回北信地区陸上競技選手権大会について

（１）参加状況

・中学生５６３（-142）名、高校２８１（-5）名、大学・一般１４６（+23）名、
総リレー９７（+3）チーム
第66回と比較すると、中学生は大幅減、高校生は例年並み、大学・一般は微増であった。

（２）競技運営について

・陸協審判員の方々、出場団体より１名以上の審判員（または審判補助）を依頼している。より多くの審判員にご協力願いたい。

・参加料の値上げをすることにより大会運営費用の収支も適切になってきたのではないか。参加料の設定については県陸協主催大会に準じて設定した。

（３）選手権の開催時期について

・今年度は８月３０（土）～３１日（日）に開催した。今後も県内大会実施時期の動向を踏まえて本大会実施時期を考えていきたい。また、近年の猛暑（残暑）の状況も考えていきたい。

（４）種目

・今年度より3000mSCを新設した。

３．その他

・毎年記載しているが、大会申込締切り後のエントリー依頼や変更、参加料未納などがありプロ編作業や大会準備業務が滞ることがあり大変苦労した。大会申込や参加料納入についてご協力をいただきたい。

【２０２６年度事業計画】

下記の主催・主管競技会の準備・運営を行う。

１．第４３回長野県小学生陸上競技大会北信地区予選会について

（１）種目変更：全国・県からの連絡は今のところなし

（２）参加料について

今年度と同様の１，０００円とする予定。（しかし、大会運営費の収支はマイナスの予想）

（３）要項掲載について：３月初旬予定

・要項はホームページよりダウンロードしてもらう。
通知文を小学校や昨年度参加したクラブチームに郵送。（３月中旬、４月初旬）

（４）申込締切　：４月２８日（火）予定

（５）プロ編会議：５月上旬～中旬予定

場　　所　　長野市営陸上競技場会議室
業務分担　　総務部：大会役員名簿、開会式次第作成
審判部：競技役員（審判）名簿編成

競技部：競技日程、競技注意事項、番組編成、
受付物品仕分（大会当日まで）

（6）アスリートビブス仕分け・準備作業：５月１９日（火）予定
（7）大会期日：５月２３日（土）
（8）県大会受付業務：６月２８日（受付）　※日程及び業務内容等は後日連絡します。
（9）全国交流大会開催期日・会場について
＜大会名＞日清食品カップ第41回全国小学生陸上競技交流大会
＜期　日＞未定　※現在、長野県陸協からの連絡なし
（昨年度：11月2日（日）　※11/1出発、2競技会、3解散）
＜場　所＞未定　※現在、長野県陸協からの連絡なし
（昨年度：日産スタジアム（神奈川県 横浜市））
(10) 来年度も同日（同時）に「北信中学記録会（仮称）」を開催する予定。
(大会コードは２つ)
＜メリット＞審判員確保、大会運営費、中学生選手のニーズ　など

２．第６８回北信地区陸上競技選手権大会について
（1）大会期日　：９月５日（土）～６日（日）
（2）要項掲載　：　７月下旬までには掲載（ホームページのみの掲載）
（3）申込締切　：　８月上旬予定
（4）プロ編会議：　６月の理事会でお知らせします　　場所　長野市営陸上競技場会議室
業務分担　　総務部：大会役員名簿、開会式次第作成
審判部：競技役員（審判）名簿編成
競技部：競技日程、競技注意事項、番組編成、受付物品仕分（大会当日まで）
（5）その他　　：　規定外シューズの扱いについて
計測ラインについては出場人数等を考慮し、設定の有無を判断したい
悪天候時や暑さへの対応

施設用器具部

【２０２５年度事業報告】

1.長野市営陸上競技場公認検定に係る内容
（1）陸連・長野市・陸協による事前ミーティング（7/29長野市スポーツ課於）
2024年7月17日の「長野市営陸上競技場（第２種）公認継続に伴う事前回答」に満たすための改修計画の作成が遅延したいたので検定に向けた改修内容の検討協議を行った。
※1全面オーバーレイの市の提案だったが、下層部の改修ができないと公認できない状況にある旨確認した。**次回（5年後）の検定では下層部の改修を含めた大改修の計画実施をしていく方向**で、今回計画にその旨の文言を記載する。**今回は提案の全面オーバーレイの改修**となる。
※2バック逆走路のスタートから20mはウレタンの厚さ18㎜ないと逆走路は公認できない。
予算内での他の内容の変更で対応できないか検討したが、厳しい状況。**逆走路は使用できなくなり、関係するラインは消されます。**
※メイン三段10㎜踏切板2か所増やす。
※Aゾーン・Bゾーンの棒高ボックス・砲丸サークルの配置を検討が必要だが、撤去にもお金が掛かるので、**５年後の検定の改修で実施していく。**（Aゾーン棒高ピットなし。Bゾーン砲丸ピットなし）
（2）検定と使用
改修のため使用不可が続きました。
検定日４月４日（土）・４月５日（日）使用再開できる日は陸連の**公認日によるので、後日連絡**

２．長野市営陸上競技場の器具の点検及び整備と場内整備

（１）施設・用器具全般の点検

○施設管理者に検査の必要な備品について、検査いただくようにお願いし、実施していただいた。

○検定に合わせて、必備品数について確認補充いただいたが、
陸協として部品数等の現状資料を作成していきたい。投擲品リストなども必要に合わせて示せるように準備しておきたい。

○施設管理者に備品数の点検と備品台帳の修正をお願いした。

○施設管理者の相談を受け、廃棄処分する備品を処分して、器具庫等の整理を行い、市スポーツ課の備品台帳も整理していただくように、小林理事長、斎藤副部長の協力を得て今年度も行った。また、南器具庫内の整頓用の棚の改修を行っていただいた。

○市陸協会員減、審判員の老齢化・人手不足も考慮した競技場の管理の在り方を改善していく。
※小林理事長に市スポーツ課、指定管理者と交渉いただいて、管理の在り方を改善していただいた。また、競技会準備の軽減のための方策についても改善していただいている。

＜備品整理や整備の内容＞

①投擲用具を種目ごと台車上に準備し台車で持ち出し、片づけられるように整備していただいている。（南器具庫）
走高跳支柱等についても、トレーニングルーム南隅に台車乗せして持ち出し、返却が一人でもできるように改善を考えている。

②棒高マットを競技場所に置きっぱなしで管理できるように交渉していただき、この方向で下敷きの用のマットを購入いただいて、マット劣化防止対策も進めていただいている。

③予備室の漏水対応とトレーニングルーム・またその西の部屋が本来の機能で使用できるよう、現在置いているマット類や備品類を別場所で管理できるように考え、市スポーツ課・施設管理者にアドバイスしてもらった。棒高マットはシーズン中競技場所に、また冬季は第２・第３ゲートに置けるようにしていただいた。

④体育館建て替え工事のための仮設駐車により縮小される投擲練習場の整備安全対策を小林理事長に行っていただいた。

⑤長野市陸協備品のフレキハードル専用の台車を購入整備するなど、北器具庫内の整備も進めていただいています。

⑦重いテントから軽いテントへ、簡易式テントを購入いただいて台車積みしておき、少雨人数でもテント設営できる方向で対応していただいています。また、毎週連続する競技会対応として、ダックアウトへの物品置きやテントの置き場所引継ぎなど対応を施設管理者と相談して進めている。

（２）施設整備備品整備について

○R4１月確認した、施設改善の要望が実現されるよう、以下の方向性で引き続き要望していく方向です。
ご確認いただきご意見を下さい。

① 他競技場と合わせ考え長期的な見通しを持った計画に。

・オリスタを県営球場として、県営球場取り壊し、陸上競技場のメイントラックを作り、現競技場をサブトラにしていく方向の検討を
・体育館を今の場所で立替の方向、アクアも水泳使用する。圧倒的に駐車スペースが不足するのでそのことを踏まえ、テニスコートや野球場の移転を検討してほしい。
・Uスタを活用して善光寺ボールやパルセイロの練習を他施設行うなど検討してほしい。
・陸上競技場として陸上が使い勝手がよく、管理し易い方向で陸上競技場の整備をしてほしい。

② 陸上競技場整備の方向として

・障がい者もつかえるバリアフリーで安く使用できる施設に。
→バックストレートのダックアウト上のスペースを障がい者の席として利用。簡易のテントで場所を作り、出入り口はゲートから芝生席へのスロープを利用して誘導する。
・北西ゲートの北にあるスペースを利用、仕切りのコンクリート壁を取り払い、シャッター

式の広い間口の器具庫を新設して、台車ごとマットを運び出せるようにする。トレーニングルームのマット類を移して、トレーニングルームはトレーニングルームとして使用できるようにする。また、北西ゲートには続きの屋根を伸ばし、雨天時の避難スペースや濡れたマットを乾かすスペースとする。

・南西ゲートとその南のスペースも同様に整備するか、仕切りを壊し屋根のみ付けて、濡れないスペースを確保する。冬期投擲囲いをしまい込むスペースともなる。

・予備庫の水漏れはなんとか改善する。スタンドの屋根下スペースをウレタン舗装すれば、コンクリートのつなぎからの水漏れを改善でき、雨天時や冬期の練習スペースとして活用できる。

・スタートインインホメーションシステムなどの重要な機材を管理する部屋として予備庫を改善する。

また、古くなった用器具を廃棄してトレーニングルームスペース東の会議室を確保する。

※今後もこの時の要望をもとに市スポーツ課に働きかけをしていただいています。次の検定のための改修の内容として要望を集約しておきたい。

○体育館の建て替えに伴う、駐車場が不足に対して引き続き対応をお願いします。

（3）施設使用について

①トラックの摩耗及び事故防止ついて、指定管理者と共同して、啓蒙・注意事項を確認し、掲示用資料を引き続き使用し、高体連、中体連を通して徹底を図る。

②投擲練習の事故防止について、「申し合わせ事項」の確定。指定管理者、高体連・中体連を通して使用者に伝達し徹底を図る。

③サブトラックの用器具庫の使用について、平素練習で使用する用具を置かしてもらい、改善されてきて、サブトラでの練習で使用できている。更に改善必要。

④冬期の施設開放の終了時間を6時までにしてほしい要望に対し、スポーツ課に開始を1時間遅らせて、終わりを伸ばす方向で対応を調整していただいている。

⑤各高校の練習ハードルなど置かせていただいている。また、長野市陸協所有の小ハードル、フレキハードルなど中高生が練習使用可能な状況にしていただいている。引き続き要望を聞いていく。

※上記の対応ができていると把握していますが、不備があれば教えてください。

3．競技場整備について長野市に陳状する機会の要望リストの作成。陳状への参加。

機会があれば今までの要望でまだ実現されていない点を市にお願いしていきます。

①諸室の整備
②大型モニター（スクリーン）の設置
③放送設備の改修
④バック側両サイドへのスタンド設置
⑤障がい者席の設置
⑥電気設備の容量アップ
⑦従前からお願いしてきた（各種用具・テント更新、ビデオ監視システム導入、雨天走路の設置、用器具庫の増設、補助競技場の倉庫の整備、芝生スタンド外側フェンスの改修）
⑧400m全天候型サブトラックへの改修

※陸上競技場の施設全般の老朽化が激しく懸念されます。ウレタン下のコンクリートの劣化の心配は検定の改修の通り、５年先になりますが、お気づきの点あればお知らせください。

4．その他

①Mウエーブ周辺道路工事伴う長野マラソンコース一部変更に伴う走路検定大澤先生中心に実施。

②写真判定機が市の所有物品になっているます。引き続き使用可能。県の記録集計ソフトに合せるよう対応いただています。

③光波測定器１台新規購入していただいた。管理場所配慮お願いします。

④毎年検査が必要な用器具の検査を確実に実施してほしい点と不調の器具について迅速に対応してほしい点を市スポーツ課引き続きお願いしている。

※スタートインフォメーションシステムを使う大会が減っています。使うためのノウハウを持った人

がいなくならないように、使用する大会の設定が必要かもしれません。

【２０２６年度事業計画】

１．長野市営競技場２種公認検定立ち合いと使用再開の対応
２．３月指定管理者の備品チェックへの立会とリスト化・廃棄・修理についての助言を行う。
３．長野市営陸上競技場メイン・サブ競技場の適正な管理維持の点検と助言。
４．競技場の用器具の点検と整備についての助言。
５．競技場使用の約束や使用者周知事項の検討と徹底のための指導、助言。
６．国スポに向けた松本競技場整備に伴う長野市営競技場の整備充実についての協議・要望
７．長野マラソンコース及び長距離走路の点検と助言。
８．県陸協施設用器具担当者との意見交換や相互協力。

広報部

【２０２５年度事業報告】

月	内　容	備　考
	会報発刊休止（2023 より）	

＊令和４年度の総会において、会報休止が確認されました。それにともない、事業も停止しています。

【２０２６年度事業計画】

月	内　　容	備　　考
	なし	

＊令和８年度も休止を継続。

検討事項として、一案としてホームページへの掲載を考えています。関係部署と連携し対応策を検討したい。

記録情報システム部

【２０２５年度事業報告】

[情報システム関係]

・北信高校大会はMarkVIで、学連大会はAthleteranking、他の大会Athle32で記録処理を行った
・タブレットPCについてWindows11にアップデートする作業を行った
・県陸協関係の大会が増えたが、順調に記録処理することができた

[記録関係]

・各大会において記録の掲示、配布および記録一覧の作成
・記録一覧の送付(県陸協、報道機関等)
・記録一覧の管理
・過去の記録整理
・長野市営陸上競技場レコードの更新

【２０２６年度事業計画】

［情報システム関係］

・写真判定および記録処理システムを操作できる人材の育成（特に中体連主催大会で操作できる方）

・記録処理PCのメンテナンス（Windows11にアップデートできないPCの更新を含む）

○お願い

小学校・中学校・高校の先生方，ぜひ記録会などの大会についても審判出席をお願いします

［記録関係］

・各大会において記録の掲示、配布および記録一覧の作成

・記録一覧の送付(県陸協、報道機関等)

・記録一覧の管理

・過去の記録整理

・長野市営陸上競技場レコードの更新

・その他

1. 迅速で正確な記録処理を心掛けたい。

2. 平成23年後期の競技会より、郵送に加え情報処理(Mark6)のデータを日本陸連に記録申請をしています。

そのままのデータが反映されますので以下の点について対応をお願いします。

・ハードル、投擲の規格表示（プログラムにも記載）

・所属名を長野市だけに通じるものにしない。　　×）東部中　→　○）長野東部中

・4月開催の競技会のエントリーが3月の場合は、学年は新学年にて入力する。

3. 長野陸協独自のランキング・ベスト記録検索の選手名もエントリーデータがそのまま利用されます。

年間を通して氏名の統一をしていただきたいです。

例）「瀧澤 彩」と「滝沢 彩」はランキングで別人になってしまいます。

普及強化部

【２０２５年度事業報告】

４月　５日（土）	長野市記録会（長野）
５月　３日（土）	北信記録会　（長野）
８月２３日（土）	北信記録会兼U16・U18選考指定競技会　（長野）
１０月１８日（土）	長野市記録会（長野）
１２月１３日（土）	北信講習会（中高合同）（長野）
２月１・８日（土）	北信講習会中止　競技場改修工事のため

中学生～一般の全国・北信越レベルの選手選考と補助金業務

〈今年度反省〉

中学生地域移行のため、中学生のとりまとめも行ったがうまくいかない部分も多くあった。より一層、とりまとめのしやすい形を作っていく必要がある。中学生の在籍するクラブチームの指導者との情報交換会なども計画するとよいと考えたが、なかなか難しいように感じる。

【２０２６年度事業計画】

５月　４日（日）	北信記録会　（長野）
８月２２日（土）	北信記録会　（長野）
１２月１２日（土）	北信講習会　（長野）変更の可能性あり
２月６・１３・２０日のうち２日間	北信講習会　（長野）

中学校～一般の全国・北信越レベルの選手選考と補助金業務

＜来年度向けて＞

補助金事業について、今後は長野市陸協のホームページを活用していきたい。選考基準の掲載、補助金の申請に必要な書式などを掲載し、各校、指導者の責任で申請ができるように整えていきたい。

また、中学生の強化選手の基準作成と申請方法について検討し、4月には各学校やチームに配信できるように整えていきたい。

シニア部

【２０２５年度事業報告】

マイペースで体力づくり

・前期教室：５月１３日（火）～７月１５日（火）参加者２７名

・後期教室：９月１６（火）～１１月２５日（火）参加者２５名

新たな参加者４名を迎え２７名で開始するが、途中体調を崩し退室する者が出て後期は２５名で活動した。教室休止期及び終了後の自主トレーニングも継続して実施し、トレーニングの継続と参加者の友好を高めていた。大会には、長野マラソン等のロードレースやマスターズ大会への参加も見られた。また、長野マラソンや長野マスターズ大会に参加する仲間を応援し友好を深めていた。

【２０２６年度事業計画】

マイペースで体力づくり

生涯スポーツの一環として、スポーツの基本である走・跳・投・歩の技術を高め、健康の維持増進および仲間づくりを目的とした活動をする。

・前期教室：５月１２日(火)～　７月１４日（火）

・後期教室：９月８日(火)～　１１月２４日（火）

ジュニア部

【２０２５年度事業報告】

《長野市陸上教室》

○夏季教室…3月29日（土）受付
４月6日～１１月1日　年間２０日間　参加者７4名
※通常　土曜日　時間　１４：００～１６：００　２時間
※今年度は、一部　日曜開催　及び会場変更（サンアップル）

○冬季教室…１１月8日（土）受付
11月15日～１月17日　５日間　参加者33名

《大会参加結果》

○４月２６日（土）第２０回長野県市町村対抗小学校駅伝競技大会（やまびこドーム周辺）
（成績）　長野市　第１３位　時間　17分15秒

《長野市陸上教室大会参加結果》

○６月８日　北信地区小学校陸上大会
（参加者）　男子３８名　女子　２６名　計６４名
（3位入賞者）　（男子２位）　3年男子１００m　5，6年１０００m
（男子３位）　6年男子１００m
（女子1位）　5年１００m　コンバインドB
（女子３位）　4年１００m　３年女子６０mH

○６月29日　長野県小学生陸上競技大会
（参加者）　男子７名　女子８名　計１５名
（入賞者）　男子　４年１００m　７位　池田　智哉　14″98
男子　1000m　４位　小林学矢　3′08″54
女子　５年１００m　２位　大沢　結愛　14″10
７位　大谷　凛　14″69
コンバインドB　２位　1578点

○８月２３日　東海選手権
（参加者）　５年女子100m　大沢　結愛
コンバイドB　堀内　泉希

○他　キッズラン　北信地区記録会　北信地区選手権大会等　参加

《その他参加状況》

○中高合同練習会に数名参加させていただいた。
○県強化合宿参加数名

《反省・課題》

・毎年、長野市、北信地区記録会、選手権等に、小学生の参加種目を加えていただいており、大変ありがたい。今後もぜひ、継続していただきたい。（小学生大会の種目数が減ったり、種目の変更があったりして、「幅跳び」「ハードル」「走り高跳び」「ジャベリックボール投げ」が単独で出場することができないので）
・今年も中高生の練習に参加させていただいてありがたい。
・長野市陸上教室のスタッフをさらに増やしていきたい。（今年度1名新たにスタッフ加入）
・今年度も小学生が参加する一番大きな大会である県小学生大会、北信地区予選会への参加者が年々減少している。参加してきた小学校単位での参加が大変厳しくなっている現状もある。参加者を増やすことが、競技人口を増やすことには直結しないかもしれないが、小学生に少しでも陸上競技にふれる機会を設けていけるとよいと思う。
　また、そういう機会を陸協HP，広報、長野市教育委員会で扱っているPTAメール等を利用して、保護者に周知できるとよいと考える。（大会、記録会案内を小学校経由では、周知できない小学校も増えている。）

【２０２６年度事業計画】

◎長野市陸上教室（日程は予定）

○日　時　　受付３月２８日（土）１３時～１４時30分　長野市陸上競技場２階会議室

○会　費　　１０，０００円（保険料込み）

・夏季教室　４月４日（土）　開校式

４月～１１月　（日程　未確定）

※土曜日　１４：００～１６：００　２時間、教室日　別途決定

※定員８０名程度

・冬季教室　１１月後半～１月下旬　（基本２週間に一度）　参加者４０名（募集予定）

＊土曜日　１４：００～１５：３０、教室日　別途決定

◎第２１回長野県市町村対抗小学生駅伝競技大会　４月下旬

（長野市予選会　３月２９日（日））

◎各種大会に参加：北信地区小学生陸上大会　県小学生陸上大会　長野市記録会

北信記録会　キッズラン等

◎各種講習会に参加：ジュニア講習会・指導者講習会等

※普及強化部との連携を図っていきたい。（小学生が一方的にお世話になる形ではありますが

駅伝部

【２０２５年度事業報告】

1) 4月　第27回　長野マラソン
2) 4月　第34回　長野県市町村対抗駅伝
   3位　区間賞 無し
3) 8月　須坂合同練習（菅平）
4) 8月　北信合同合宿（飯山）
5) 11月　第74回長野県縦断駅伝競走大会
   3位　区間賞　8区　越 陽色(佐久長聖高校)、10区 根岸 知輝(川中島中学)
6) 1月　青山学院大OBの森田氏トレーナをしていた吉澤氏を講師として招き練習会を開催
   中高生にも声掛け実施
7) 2月　第55回梅花駅伝大会　1チーム参加
   15位　区間賞　なし
8) 3月　市町村対抗駅伝選考会（予定）（小学生、中学生、一般）
9) 通年　合同練習　(週2回)（12月～3月は競技場が使えないため週1回）
10) 各自大会・記録会への参加
   中部実業団、春季陸上、県選手権、北信選手権　etc
   山梨記録会、大学主催の記録会、ロードレース　etc
11) 中高生への指導

令和6年度の市町村対抗駅伝、県縦断駅伝が7位、5位であったが、令和7年度では両方3位の結果を残すことができた。

【２０２６年度事業計画】

1) 4月　第28回　長野マラソン大会
2) 4月　第35回　長野県市町村対抗駅伝大会
3) 7月　県選手権、白馬スノーハープor佐久ナイター
4) 8月　北信合同練習
5) 9月　　縦断駅伝選考会
6) 10月　上田古戦場or大町アルプスマラソン
7) 11月　第75回　長野県縦断駅伝競走大会（長野～岡谷）
8) 2月　梅花駅伝
9) 3月　市町村対抗駅伝選考会
10) 通年　合同練習(週2回水曜日、土曜日)
11) 県内外大会／記録会参加
　各自のレベルアップのため、県内外の大会及び記録会へ参加する。
12) 中高生への指導

信濃毎日新聞社様にて経費、安全面から今年の長野県縦断駅伝競走大会で大会を終了することを検討されている。県陸協より「これまで通りの開催」の内容にて要望書を提出して、6月頃に結論が出される予定。

令和7、8年度の監督を杉野さんにお願いしていましたが、本人より家庭・仕事の都合で令和7年度にて交代させてほしいとの依頼があり、秋山 勝美さん（NTT東日本）に監督をお願いしました。

既に昨年の県縦断駅伝終了後から新体制で活動を始めています。
事後報告となりますが、ご了承いただきたくお願いいたします。

長野市陸協トレーナー部　活動計画

① 競技会における救護活動（安全管理）
競技会が安全かつ円滑に運営されるよう、救護体制の充実と継続的な改善に取り組む。
•競技会現場における安全管理の徹底と、傷病者発生時の迅速な応急処置対応を行う。
•大会時に使用する物品について、購入方法や備品管理体制を毎年見直し、適切な管理を図る。
•大会時に安定して活動できる人員の確保は引き続き課題であるため、現場対応が可能なメンバーの育成に継続的に取り組む。

② 応急対応訓練（スタッフ間の啓発）
スタッフ全体の救護対応力向上を目的に、実践的な応急対応訓練を実施する。
•AED 講習
•熱中症対応訓練
•脳震盪対応訓練
•救急搬送時の連携訓練

③ 競技者の傷害予防・コンディショニング啓発
競技者の安全確保とパフォーマンス向上を目的に、傷害予防およびコンディショニングに関する啓発活動を行う。
ケガの発生要因や再発予防、成長期障害の予防、熱中症対策や適切な水分補給、栄養管理などについて、チームや年間指導講習会と連携しながら、必要に応じて講習会の実施や講師派遣を検討していく。

④ 長野陸協における救護活動への協力、大会医務員、救護員の配置調整を行う。(長野市での大会開催が多いため)

令和7年3月14日提出

令和7年度　長野市陸上競技協会一般会計決算≪案≫

収入額　9,642,998 円
支出額　6,054,160 円
差引残額　3,588,838 円

収入の部　(a)　(b)　単位(円)

科目	R7予算案	R7決算額	(b)-(a)	備考
繰越金	2,833,384	2,833,384	0	
会費	200,000	218,000	18,000	
強化費	100,000	118,000	18,000	(2000円次年度繰越)
補助金	0	0	0	
参加費	5,000,000	5,110,500	110,500	参加費　北信選手権2,552,500、長野市記録会春1,193,500 長野市記録会秋703,500、チャレンジ100 861,000
広告料	0	0	0	
受託料	840,000	840,000	0	キッズRUN 420,000・ながの中学駅伝 420,000
雑収入	10,000	3,114	-6,886	
複写機使用料	500,000	520,000	20,000	
合計	9,483,384	9,642,998	159,614	

支出の部　(a)-(b)

科目	R7予算案	R7決算額	増減・見込み	備考
分担金	80,000	40,000	-40,000	市スポ協分担金30,000賛助会員費10,000 ※令和7年度は北信陸協分担金なし
事業費	5,175,000	4,623,448	551,552	
北信選手権	2,100,000	2,075,294	24,706	※役員手当5,000+交通費　2日合計 1,231,200円
長野市記録会春	700,000	674,682	25,318	※役員手当4,500+交通費　合計515,700円
長野市記録会秋	750,000	560,619	189,381	※役員手当4,500+交通費　合計455,400円
チャレンジ100	650,000	485,049	164,951	※役員手当4,500+交通費　合計350,700円
受託大会費				
キッズRUN	420,000	380,900	39,100	
長野障がい者	0	0	0	
ながの中学駅伝	330,000	330,904	-904	
長野マスターズ	0	0	0	
医務・感染対策用品費	25,000	0	25,000	
選手強化費	100,000	116,000	-16,000	
大会サポート事業	100,000	0	100,000	
会議費	170,000	98,600	71,400	会議手当
総会費	100,000	56,000	44,000	
理事会費	40,000	0	40,000	
部長会費	30,000	42,600	-12,600	
反省会費	0	0	0	
交際費	70,000	81,756	-11,756	慶弔費等
事務局費	490,000	372,000	118,000	
事務局費	20,000	0	20,000	
事務局手当	185,000	185,000	0	理事長,総務部長,経理部長,副経理部長、実務担当(R6年度分)
役員手当	185,000	125,000	60,000	会長,副会長他(R6年度分)
派遣費	100,000	62,000	38,000	外部会議参加費他
事務費	690,000	577,328	112,672	
専門部費	20,000	10,000	10,000	競技部へ振込手数料補助
備品費	60,000	42,746	17,254	
消耗品費	80,000	19,928	60,072	
印刷製本費	0	0	0	
会報発行費	0	0	0	
通信費	80,000	85,660	-5,660	
役務費	20,000	0	20,000	
広告関係費	0	0	0	
用器具整備費	20,000	33,184	-13,184	
情報シス維持費	290,000	285,810	4,190	大会運営情報機器(無線システム、タブレットPC5台)リース料
HP管理費	100,000	100,000	0	
雑費	20,000	0	20,000	
複写機リース・保守	250,000	240,568	9,432	
団体登録料	30,000	20,460	9,540	県陸協(長野市陸協、長野市駅伝部) ※NAGANO APPLES CLUBが個別で登録を行ったため
義援金	0	0	0	
予備費	2,528,384	0	2,528,384	
合計	9,483,384	6,054,160	3,429,224	今期収益　755,454円増収

≪監査報告≫
証拠書類・通帳・帳簿を監査したところ上記決算書に相違ないことを報告します。

令和8年~~2月28日~~ 3月14日

植松　武昭

~~神山　正廣~~
矢野　清隆

令和７年度事業実施報告書（案）

1　選手強化事業

（1）　陸上競技場入場料の補助

所属校等からの補助が無い強化指定選手・指導者に補助

ア　社会人・教員　　７名

イ　強化指定選手　　14 名

（2）　強化合宿・強化大会参加の補助

ア　全国大会出場レベル［ﾄﾗｯｸ&ﾌｨｰﾙﾄﾞ］

補助額：延べ宿泊数 636 泊　上限@5000 円/泊　　3,196,500 円

イ　北信越大会出場レベル［ﾄﾗｯｸ&ﾌｨｰﾙﾄﾞ］

補助額：延べ宿泊数 126 名　上限@30000 円/人/年　　636,240 円

ウ　駅伝部

大会・記録会：17　　合宿：２

補助額：（宿泊費、交通費、指導者謝金、市町村駅伝・県縦断駅伝の参加料）

795,996 円

（3）　講習会・合同練習会等への補助

ア　令和７年２月８日（土）　高校生対象

講師：17 名

参加者：200 名

イ　令和７年２月 15 日（土）　中学生対象

講師：18 名

参加者：約 300 名

ウ　令和７年 12 月 13 日（土）　中高合同

講師：23 名

参加者：500 名

（4）　競技・トレーニング用具整備の補助

ア　購入

フレキハードル　２台　　33,000 円

（5）全国大会出場の補助　　168,000 円

ア　個人　17 名

イ　団体　3

ウ　リレー　2

2　加盟団体強化事業

（1）　スポーツ指導者資格取得

日本スポーツ協会公認指導者資格（コーチ１）　３名分　　104,799 円

（2）　審判員功績者進呈品

１名分　　5,600 円

3　普及事業

（1）　イベント開催費の補助　　補助額：85,000 円

第 128 回長野市内高等学校陸上競技大会

４月 29 日（火・祝）　長野運動公園陸上競技場　　参加者：377 名

（2）　教室開催費の補助　　補助額：40,000 円

シニア陸上教室（60 歳以上を対象）

１期　５月～７月　　毎火曜日 10 時～12 時　全 10 回　長野運動公園陸上競技場

２期　９月～11 月　　同上

令和7年度 長野市陸上競技協会 強化特別会計決算書(案)

	予算額(円)	決算額	増減額
収入金額	11,335,916	11,751,468	415,552
支出金額	11,335,916	11,751,468	415,552
差引残額	0	0	0

【収入の部】

科目	予算額	決算額	増減額	備考
繰越金	7,224,916	7,224,916	0	
長野市スポ協負担金	4,000,000	4,400,000	400,000	
長野市陸協強化費	110,000	116,000	6,000	
参加者負担金	0	0	0	徴収なし
雑収入	1,000	10,552	9,552	利息
合 計	11,335,916	11,751,468	415,552	

【支出の部】

科目	予算額	決算額	増減額	備考
【選手強化事業】	6,419,000	5,191,702	−1,227,298	
1 陸上競技場入場料	500,000	108,300	−391,700	全国レベル強化指定選手・指導者 一般7名　高校生14名
2 強化合宿・大会参加補助	4,710,000	4,628,736	−81,264	
全国レベル	3,000,000	3,196,500	196,500	宿泊費 延べ宿泊数636×@5000円/日/人
北信越レベル	750,000	636,240	−113,760	宿泊費 延べ宿泊数126×上限3万円/人
駅伝部	920,000	795,996	−124,004	交通費 348,900円、宿泊費 293,710円 指導者謝金 42,000円、施設借用費1,386円 大会等参加料 110,000円
施設使用料	30,000	0	−30,000	
保険料	10,000	0	−10,000	スポーツ保険等
3 講習会・合同練習会	409,000	253,666	−155,334	
講習会・合同練習会	409,000	253,666	−155,334	講師謝金 R7.2.8　60,500円　講師17名 競技場借用料7,140円 R7.2.15　100,788円　講師18名 R6.12.13　85,238円　講師23名
4 競技・トレーニング用具整備	500,000	33,000	−467,000	
購入費・リース代	300,000	33,000	−267,000	フレキハードル2台
修繕費	200,000		−200,000	
5 全国大会出場補助	300,000	168,000	−132,000	インターハイ、全中、全国高校駅伝、U18 等
【加盟団体強化事業】	340,000	110,399	−229,601	
スポーツ指導者資格取得	200,000	104,799	−95,201	日本スポーツ協会・日本陸連 コーチ1　3名分
公認審判員新規取得	50,000	0	−50,000	日本陸連
市陸協指導者養成研修	50,000	0	−50,000	市陸協指定研修
審判功績者進呈品	40,000	5,600	−34,400	審判実績(審判手帳満了者)1名分
【普及・振興事業】	225,000	125,000	−100,000	
イベント開催	135,000	85,000	−50,000	第128回市内高校 85,000円
陸上教室開催	40,000	40,000	0	シニア教室
中学校合同部活動	50,000	0	−50,000	
【会議費】	126,000	0	−126,000	
会場借用料	10,000	0	−10,000	
運動部活動地域移行検討	116,000	0	−116,000	
【その他】	172,000	19,306	−152,694	
雑費	22,000	19,306	−2,694	振込手数料、硬貨手数料、事務用品等
予備費	150,000	0	−150,000	
【繰越金】	4,053,916	6,305,061	2,251,145	
合計	11,335,916	11,751,468	415,552	

特別会計の諸帳簿、証拠書類を監査した結果、正当に処理したものと認めます。

令和8年 7月 28 日

監事 矢野清隆 印

植松武昭 植松